

考査項目別運用表

【主任監督員】

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	I. 施工管理	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
		<p>●評価対象項目</p> <p>○ × 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件の変化に対して、適切に対応している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう保管している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質証明書及び写真等を整理している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事打合せ簿を、不足無く整理している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施設台帳等を整理している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p>理由 _____</p> <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上 a</p> <p>評価値が80%以上90%未満 . b</p> <p>評価値が80%未満 c</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> </div>			<p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して監督職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
	II. 工程管理	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
		<p>●評価対象項目</p> <p>○ × 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 実施工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p>理由 _____</p> <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上 a</p> <p>評価値が80%以上90%未満 . b</p> <p>評価値が80%未満 c</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> </div>			<p><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>

※「施工体制確認要領」に基づく施工プロセスチェックリストを活用し、チェック結果を反映させること。

考 査 項 目 別 運 用 表

【主任監督員】

考查項目	細別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	III. 安全対策	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
	<p>●評価対象項目</p> <p>○ × 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、安全対策について指示事項が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 災害防止協議会等を1回/月以上行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全教育及び安全訓練等を半日/月以上実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 過積載防止に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p style="text-align: center;">理由 _____</p>		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上 a</p> <p>評価値が80%以上90%未満 . b</p> <p>評価値が80%未満 c</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p>		<p><input type="checkbox"/> 安全対策に関して監督職員が文書による改善指示を行った。</p>
	IV. 対外関係	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
	<p>●評価対象項目</p> <p>○ × 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、対外関係について指示事項が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関係官庁などと調整を行い、トラブルの発生が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地元との調整を行い、トラブルの発生が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 第三者からの苦情が無い、もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p style="text-align: center;">理由 _____</p>		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上 a</p> <p>評価値が80%以上90%未満 . b</p> <p>評価値が80%未満 c</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p>		<p><input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>

※「施工体制確認要領」に基づく施工プロセスチェックリストを活用し、チェック結果を反映させること。

考 査 項 目 別 運 用 表

【主任監督員】

考査項目	細別	a	b	c	d	e						
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	土木工事	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は、測定値が不適切であったため監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。						
※ ばらつきの判断は「工事成績評定におけるばらつき判断等の手引き(案)」参照												
① 品質の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 品質とは、設計図書に示された工事的物の規格である。 ③ 品質管理とは「土木工事施工管理基準」の試験項目、試験基準及び規格値に基づく全ての段階における品質確保のための管理体制である。なお、当該管理基準によりがたい場合等については、監督職員との協議の上で品質管理を行うものである。 ④ 試験結果の打点数等が10点以上の場合、管理図・ヒストグラム等がなければ、ばらつき判断不可能とし「c」評価とする。 ⑤ 試験結果の打点数が3点以上10点未満の場合、下表により評価する。 ⑥ 品質管理項目を設定していない工事は「c」評価とする。												
表：打点数等が3点以上10点未満の場合												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">a</th> <th style="width: 33%;">b</th> <th style="width: 33%;">c</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">評価値が90%以上</td> <td style="text-align: center;">評価値が80%以上90%未満</td> <td style="text-align: center;">評価値が80%未満</td> </tr> </tbody> </table>							a	b	c	評価値が90%以上	評価値が80%以上90%未満	評価値が80%未満
a	b	c										
評価値が90%以上	評価値が80%以上90%未満	評価値が80%未満										
●評価対象項目 <input type="checkbox"/> × 対象外												
【品質管理の計画】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 当該工事に必要な「品質管理基準及び規格値」が施工計画書に記載されている。 【品質管理の実施】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、品質管理について指示事項がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用材料の品質証明書に不足がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質管理表に不足がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質管理写真に不足がない。 【品質の良さ】（該当する全ての品質管理項目を該当項目とする） <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 第一工種における品質管理項目の全ての測定値が規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 第一工種における品質管理項目の全ての測定値が規格値の80%以内である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 第一工種における品質管理項目の全ての測定値が規格値の50%以内である。												
① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()												

※「施工体制確認要領」に基づく施工プロセスチェックリストを活用し、チェック結果を反映させること。

考査項目別運用表

【主任監督員】

考査項目	細別	工夫事項	
5. 創意工夫	1. 創意工夫	<p>【施工】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工に伴う器具、工具、装置等に関する工夫又は設備据付後の試運転調整に関する工夫。 <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品などの代替材の利用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 部材並びに機材等の運搬及び吊り方式などの施工方法に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 設備工事における加工や組立等又は電気工事における配線や配管等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 給排水工事や衛生設備工事等における配管又はポンプ類の凍結防止、配管のつなぎ等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 照明などの視界の確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画的な施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 運搬車両、施工機械等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 支保工、型枠工、足場工、仮橋、覆工板、山留め等の仮設工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 盛土の締固度、杭の施工高さ等の管理に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の作成、写真の管理等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 出来形又は品質の計測、集計、管理図等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 全ての施工プロセス（①3次元起工測量、②3次元データ設計データ作成、③ICT建設機械による施工、④3次元出来形管理資料の作成、⑤出来形確認及び検査、⑥納品）において、ICT（情報通信技術）を活用した工事。 <p>※本項目は5点の加点とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工プロセス①～⑥の中から複数選択、又は③のみを選択し、ICT（情報通信技術）を活用した工事。 <p>※本項目は2点の加点とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 特殊な工法や材料を用いた工事。 <input type="checkbox"/> 優れた技術力又は能力として評価する技術を用いた工事 <input type="checkbox"/> 県内産品使用促進の取組要領に準拠して県内産品を使用。 <p>※本項目は2点の加点とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 週休2日制度を活用した工事 <p>※本項目は現場閉所率75%以上1点、87.5%以上2点、100%3点の加点とする。</p> <p>【品質】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 土工、設備、電気の高品質向上に関する工夫。 <input type="checkbox"/> コンクリートの材料、打設、養生に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 鉄筋、PCケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 配筋、溶接作業等に関する工夫。 <p>【安全衛生】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 建設業労働災害防止協会が定める指針に基づく安全衛生教育を実施して。 <p>※本項目は2点の加点とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 安全を確保するための仮設備等に関する工夫。（落下物、墜落、転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等） <input type="checkbox"/> 安全教育、技術向上講習会、安全パトロールに関する工夫。 <input type="checkbox"/> 現場事務所、労働者宿舎等の空間及び設備等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 有毒ガス並びに可燃ガスの処理及び粉塵防振並びに作業中の換気等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 一般車両突入時の被害軽減対策又は一般交通の安全確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 厳しい作業環境の改善に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 環境保全に関する工夫。 	<p>【働き方改革】</p> <p>「働き方改革」では、当該工事において、他の模範となるような取り組みを、以下の項目により評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 若手や女性技術者の登用など、担い手確保に向けた取組が図られている。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> その他（（ ） 理由：_____）
	記述評価 (レマークを付した評価内容を詳細記述)	評点： _____ 点	【創意工夫の詳細評価】工夫の内容及び具体的内容を記載

※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。

※2. 評価は各項目において1つレ点が付されれば1点又は2点で評価し、最大7点の加点評価とする。（ただし、ICT活用工事及び週休2日制度を活用した工事についてはこの最大7点には含まない。）

※3. 該当する数と重みを勘案して評定する。1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。

※4. 上記の考査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。

考査項目別運用表

【主任監督員】

考査項目	細別	a	b	c	d	e	
1. 施工体制	I. 施工体制一般	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
		<p>●評価対象項目</p> <p>○ × 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書を、工事着手前に提出している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲を、施工体制台帳及び施工体系図に明確に記載している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 元受けが下請けの作業成果を検査している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容と現場の施工方法が一致している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場に対する本店や支店による支援体制を整えている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工場製作期間における技術者を適切に配置している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機械設備、電気設備について、製作工場における社内検査体制（規格値の設定や確認方法等）を整えている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（ ）</p> <p>理由 _____</p>			<p><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>	
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・b</p> <p>評価値が80%未満・・・c</p>	<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p>				
	II. 配置技術者 (現場代理人等)	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
		<p>●評価対象項目</p> <p>○ × 対象外</p> <p>【全体を評価する項目】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、配置技術者について指示事項が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者及び専門技術者を選任及び配置している。</p> <p>【現場代理人を評価する項目】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場代理人が工事全体を把握している</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書と現場との相違があった場合は、現場監督員と協議するなどの必要な対応を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 監督職員への報告を適時及び的確に行っている。</p> <p>【監理（主任）技術者を評価する項目】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 事前協議を踏まえ、書類を共通仕様書及び諸基準に基づき適切に作成し、整理している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、適用すべき所基準等を理解し、施工に反映している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工上の課題となる条件（作業環境、気象、地震等）への対応を図っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 監理（主任）技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（ ）</p> <p>理由 _____</p>			<p><input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>	
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・b</p> <p>評価値が80%未満・・・c</p>	<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p>				

※「施工体制確認要領」に基づく施工プロセスチェックリストを活用し、チェック結果を反映させること。

考 査 項 目 別 運 用 表

【主任監督員】

考查項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	I. 施工管理	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
	<p>●評価対象項目</p> <p>○ × 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件の変化に対して、適切に対応している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう保管している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質証明書及び写真等を整理している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事打合せ簿を、不足無く整理している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施設台帳等を整理している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p style="text-align: center;">理由 _____</p> <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上 a</p> <p>評価値が80%以上90%未満 . b</p> <p>評価値が80%未満 c</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> </div>		<p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して監督職員が文書による改善指示を行った。</p>		<p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>	
	II. 工程管理	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
<p>●評価対象項目</p> <p>○ × 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 実施工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p style="text-align: center;">理由 _____</p> <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上 a</p> <p>評価値が80%以上90%未満 . b</p> <p>評価値が80%未満 c</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> </div>		<p><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>		<p><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>		

※「施工体制確認要領」に基づく施工プロセスチェックリストを活用し、チェック結果を反映させること。

考 査 項 目 別 運 用 表

【主任監督員】

考查項目	細別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	III. 安全対策	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
	<p>●評価対象項目</p> <p>○ × 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、安全対策について指示事項が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 災害防止協議会等を1回/月以上行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全教育及び安全訓練等を半日/月以上実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 過積載防止に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p style="text-align: center;">理由 _____</p>		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・・・・ a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・ b</p> <p>評価値が80%未満・・・・・・ c</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p>		<p><input type="checkbox"/> 安全対策に関して監督職員が文書による改善指示を行った。</p>
	IV. 対外関係	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
	<p>●評価対象項目</p> <p>○ × 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、対外関係について指示事項が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関係官庁などと調整を行い、トラブルの発生が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地元との調整を行い、トラブルの発生が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 第三者からの苦情が無い、もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p style="text-align: center;">理由 _____</p>		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・・・・ a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・ b</p> <p>評価値が80%未満・・・・・・ c</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p>		<p><input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>

※「施工体制確認要領」に基づく施工プロセスチェックリストを活用し、チェック結果を反映させること。

考査項目別運用表

【主任監督員】

考査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	1. 出来形	優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
		<p>●評価対象項目</p> <p>○ × 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 承諾図等が、設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場における出来形が設計図を満足し、適切な施工である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形の管理方法を工夫している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、処分が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p>理由: _____</p>			<p><input type="checkbox"/> 出来形に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 工事請負契約書第17条に基づき監督職員が改造請求を行った。</p>
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上 a</p> <p>評価値が80%以上90%未満 . b</p> <p>評価値が80%未満 c</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p>	
		<p>※ 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事目的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。</p>				

考 査 項 目 別 運 用 表

【主任監督員】

考査項目	細別	a	b	c	d	e		
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である		
	建築工事	<p>●評価対象項目</p> <p>○ × 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料・製品の品質が、設計図等により確認でき、設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が、適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の、品質が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 解体工事における施工の品質が、良好である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 内外仕上げ工事における施工の品質が、良好である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p>理由: _____</p>			<p><input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 工事請負契約書第17条に基づき監督職員が改造請求を行った。</p>		
	工事比率	<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・・・・ a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・ b</p> <p>評価値が80%未満・・・・・・ c</p>			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> </div>			
		<p>※1 目的物の品質の水準を評価すること。</p> <p>※2 品質の対象は「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。</p> <p>※3 1つの工事の中に建築工事、電気設備工事、暖冷房衛生設備工事等の工種が2以上複合している工事については、原則として、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によるものとする。ただし、その工事において複合している工種のうち、規模が小さく評定に影響を与えない工種については、この限りではない。(例：改修工事等において含まれる軽微な付帯する工種)</p>						
		<table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td style="width: 100px;">評価</td> <td style="width: 100px;">%</td> </tr> </table>					評価	%
評価	%							

考 査 項 目 別 運 用 表

【主任監督員】

考査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
	電気設備工事	<p>●評価対象項目</p> <p>○ × 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が、適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機材及び施工の品質が、良好である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p style="margin-left: 20px;">理由： _____</p>			<p><input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 工事請負契約書第17条に基づき監督職員が改造請求を行った。</p>
	工事比率	<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・b</p> <p>評価値が80%未満・・・c</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> </div>				
		<p>※1 目的物の品質の水準を評価すること。</p> <p>※2 品質の対象は「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。</p> <p>※3 1つの工事の中に建築工事、電気設備工事、暖冷房衛生設備工事等の工種が2以上複合している工事については、原則として、それぞれの工種ごとに評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によるものとする。ただし、その工事において複合している工種のうち、規模が小さく評定に影響を与えない工種については、この限りではない。(例：改修工事等において含まれる軽微な付帯する工種)</p>				
		評価	%			

考 査 項 目 別 運 用 表

【主任監督員】

考查項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
	暖冷房衛生設備工 機械設備工事 工事比率 <hr/>	●評価対象項目 ○ × 対象外 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機材及び施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 () 理由： _____			<input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。 <input type="checkbox"/> 工事請負契約書第17条に基づき監督職員が改造請求を行った。	
		●判断基準 評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・b 評価値が80%未満・・・c			① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()	
		※1 機械設備工事とは、エレベーター、エスカレータ設備工事等の建設業法における機械器具設備工事をいう。 ※2 目的物の品質の水準を評価すること。 ※3 品質の対象は「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。 ※4 1つの工事の中に建築工事、電気設備工事、暖冷房衛生設備工事等の工種が2以上複合している工事については、原則として、それぞれの工種ごとに評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によるものとする。ただし、その工事において複合している工種のうち、規模が小さく評定に影響を与えない工種については、この限りではない。(例：改修工事等において含まれる軽微な付帯する工種)				
		評価	%			

品質の評価計	%
--------	---

考査項目別運用表

【主任監督員】

考査項目	細別	工夫事項
5. 創意工夫	1. 創意工夫	<p>【準備・後片付け関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 測量・位置出しにおける工夫 <input type="checkbox"/> 現地調査方法の工夫 <input type="checkbox"/> その他 () <p>理由： _____</p> <p>【施工関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫 <input type="checkbox"/> 工場加工製品等の活用による副産物及び廃棄物及び廃棄物の減少またはリサイクルに対する積極的な取り組み <input type="checkbox"/> 土工事、地業工事、鉄骨建て方、コンクリート工事等の施工関係の工夫 <input type="checkbox"/> 建築材料・機材等の運搬・搬入等を含む施工方法に工夫 <input type="checkbox"/> 電気設備工事等の配線、配管等の工夫 <input type="checkbox"/> 暖冷房衛生設備工事等の配管、ダクト等の工夫 <input type="checkbox"/> 照明・視界確保等の工夫 <input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画・施工の工夫 <input type="checkbox"/> 運搬車両・施工機械等の工夫 <input type="checkbox"/> 型枠、足場、山留め等仮設関係の工夫 <input type="checkbox"/> 施工管理及び品質向上等の工夫 <input type="checkbox"/> プレハブ工法等の採用による工期短縮等の工夫 <input type="checkbox"/> 仮施設工等の工夫 <input type="checkbox"/> 既存施設・近隣等に対する騒音・振動対策等の工夫 <input type="checkbox"/> 保全への配慮による材料剪定・施工方法等の工夫 <input type="checkbox"/> 作業の安全性向上のための施工方法等の工夫 <input type="checkbox"/> その他 () <p>理由： _____</p> <p>【品質関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 集計ソフト等の活用と工夫 <input type="checkbox"/> 躯体工事の品質管理の工夫 <input type="checkbox"/> 建築材料・機材の検査・試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 施工の検査・試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 品質記録方法の工夫 <input type="checkbox"/> その他 () <p>理由： _____</p> <p>【安全衛生関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 安全仮設備等の工夫（落下物、釣樂・転落、挟まれ、看板、立入禁止、手摺り、足場等） <input type="checkbox"/> 安全衛生教育、技術向上講習会等、ミーティング、安全パトロール等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 現場事務所、休憩所等の環境向上の工夫 <input type="checkbox"/> 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理または粉塵防止策や作業中の換気等の工夫 <input type="checkbox"/> 周辺道路等の事故防止または一般交通確保等のための工夫 <input type="checkbox"/> 改修工事における既存施設利用者等に対する安全対策の工夫 <input type="checkbox"/> 作業時における作業環境改善等の工夫 <input type="checkbox"/> ごみの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫 <input type="checkbox"/> その他 () <p>理由： _____</p>
評価点＝	点	<p>【施工管理関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 出来形の管理等に關する工夫 <input type="checkbox"/> 施工計画書または写真記録に關する工夫 <input type="checkbox"/> 出来形・品質に關する計測等の工夫及び集計の工夫 <input type="checkbox"/> C A D、施工管理ソフト等の活用 <input type="checkbox"/> 施工合理化技術（※4）を活用した施工管理の工夫 <input type="checkbox"/> その他 () <p>理由： _____</p> <p>【その他】</p> <p>〈新技術活用〉※新技術に關する下記5項目での加点は最大3点とする。</p> <p>以下の項目の評価にあたっては、活用効果調査表の提出が不要な場合を除き、発注者及び受注者の双方による全ての活用効果調査表、新技術活用計画書、実施報告書等を確認した上で評価する。ただし、加点対象は受注者側から新技術活用を提案した場合のみとし、発注者が指定し活用した場合は加点措置を行わないものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 〈当該技術数： ()〉NETIS登録技術のうち、事業評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が相当程度確認できた。（3点） <input type="checkbox"/> 〈当該技術数： ()〉NETIS登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が一定程度確認できた。（2点） <input type="checkbox"/> 〈当該技術数： ()〉NETIS登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が従来技術と同程度である。（1点） <input type="checkbox"/> 〈当該技術数： ()〉NETIS登録技術のうち事後評価実施済み技術（「有用とされる技術」を除く）を活用し、活用の効果が相当程度確認できた（2点） <input type="checkbox"/> 〈当該技術数： ()〉NETIS登録技術のうち事後評価実施済み技術（「有用とされる技術」を除く）を活用し、活用の効果が一定程度確認できた（1点） <p>※ここで「有用とされる技術」とは、「公共工事における新技術活用システム」実施要領で定める「活用促進技術」、「奨励技術」、「奨励技術」、「評価促進技術」等をいう。</p> <p>※複数の技術の評価にあたっては、活用した技術数に応じ複数の評価項目を選択することが可能とするが、最大3点の加点とする。複数の技術が同一の評価項目に該当した場合、該当技術数に対し各項目の加点点数を掛け合わせたものを評価の点数とするが、この場合も最大3点の加点とする。</p> <p>〈その他〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> その他 () <p>理由： _____</p>

※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。

※2. 該当する数と重みを勘案して評価する。1項目1点を目安とするが、項目により1、2、3点で評価し、最大7点の加点評価とする。

※3. 上記の考査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。なお、総括監督員が評価する「工事特性」との二重評価は行わない。

※4. 施工合理化技術（プレハブ化、ユニット化、自動化施工（ICT施工、ロボット活用等）、BIM、ASP等を活用したもので施工の合理化に資するものに限る）を採用した場合、考査項目「創意工夫」の【準備片付け関係】から【安全衛生関係】までの4つの細別ごとに、施工合理化技術を活用して効果があった場合に、その他の理由に具体的内容を記載して加点する。さらに、当該技術がNETIS登録技術である場合は【その他】〈新技術活用〉の項目に追加で加点できるものとする。

考 査 項 目 別 運 用 表

【総括監督員】

考查項目	細別	a	b	c	d	e			
2. 施工状況	II. 工程管理	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている			
	<p>●評価対象項目</p> <p>○ × 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などの工程調整に取り組み、後れを発生させることなく工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、後れを発生させることなく工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行なったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民に公共工事に対する好印象を与えた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p style="text-align: center;">理由 _____</p>		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上 a</p> <p>評価値が80%以上90%未満 . b</p> <p>評価値が80%未満 c</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			<p><input type="checkbox"/> 請負者の責により工期内に工事を完成させなかった。 (但し、改善指示による場合を除く)</p> <p style="text-align: center;">上記該当あれば e</p> <p><input type="checkbox"/> 自主的な工程管理がなされず、監督職員から文書による改善指示を行った。</p> <p style="text-align: center;">上記該当あれば d</p>	
	III. 安全対策	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	劣っている			
		<p>●評価対象項目</p> <p>○ × 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全対策に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全協議会での活動に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全対策に係る取り組みが地域から評価された。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p style="text-align: center;">理由 _____</p>		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上 a</p> <p>評価値が80%以上90%未満 . b</p> <p>評価値が80%未満 c</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			<p><input type="checkbox"/> 安全対策の不備により重大な災害等を受けた。</p> <p style="text-align: center;">上記該当あれば e</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理に関する現場管理又は防災体制が不適切であった。</p> <p style="text-align: center;">上記該当あれば d</p>

考査項目別運用表

【総括監督員】

考査項目	細別	対 応 事 項	【事例】具体的な施工条件等への対応事例
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応	I 構造物の特性への対応 <input type="checkbox"/> 1. 対象構造物の高さ、延長、施工（断）面積、施工深度等の規模が特殊な工事 <input type="checkbox"/> 2. 対象構造物の形状が複雑であることなどから、施工条件が特に変化する工事 <input type="checkbox"/> 3. その他（ ） 理由： _____ ※上記の対応事項に1つ以上ポイントが付けば4点の加点とする。	(1. について) 切土の土工量：20万㎡以上、盛土の土工量：15万㎡以上、護岸・築堤の平均高さ：10m以上、トンネル（シールド）の直径：8m以上、ダム用水門の設計水深：25m以上、樋門又は樋管の内空断面積：15㎡以上、揚排水機場の吐出管径：2000mm以上、堰又は水門の最大径間長：25m以上、堰又は水門の径間数：3径間以上、堰又は水門の扉体面積：50㎡、トンネル（開削工法）の開削深さ：20m以上、トンネル（NATM）の内空平均面積：100㎡以上、トンネル（沈理工法）の内空平均面積：300㎡以上、海岸堤防、護岸、突堤又は離岸堤の水深：10m以上、地滑り防止工：幅100m以上かつ法長150m以上、浚渫工の浚渫土量：100万㎡以上、流路工の計画高水流量：500㎡以上、砂防ダムの提高：15m以上、ダムの提高：150m以上、転流トンネルの流下能力：400㎡/s以上、橋梁下部工の高さ：30m以上、橋梁上部工の最大支間長：100m以上 (2. について) ・砂防工事などにおいて、現地合わせに基づいて再設計が必要な工事。 ・鉄道に隣接した橋梁の耐震補強工事又は河道内の流水部における橋脚の撤去工事。 ・供用中の道路トンネルの拡幅工事。 (3. について) ・その他、構造物固有の難しさへの対応が特に必要な工事。 ・その他、技術固有の難しさへの対応が必要である工事。 ・地山強度が低い又は土被りが薄いため、FEM解析などによる検討が必要な工事。
		II 都市部等の作業環境、社会条件等への対応 <input type="checkbox"/> 4. 地盤の変更、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事 <input type="checkbox"/> 5. 周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事 <input type="checkbox"/> 6. 周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事 <input type="checkbox"/> 7. 現道上での交通規制に大きく影響する工事 <input type="checkbox"/> 8. 緊急時に対応が特に必要な工事 <input type="checkbox"/> 9. 施工箇所が広範囲にわたる工事 <input type="checkbox"/> 10. その他（ ） 理由： _____ ※上記の対応事項に1つ以上ポイントが付けば6点の加点とする。	(4. について) ・供用中の鉄道又は道路との交差する橋梁などの工事。 ・市街地等の家屋密集地での、鉄道又は道路をアンダーパスする工事。 ・監視などの結果に基づき、工法の変更を行った工事。 (5. について) ・ガスパ管、水道管、電話線等の支障物件の移設について、施工工程の管理に特に注意を要した工事。 ・地元調整や環境対策などの制約が特に多い工事。 ・そのほか各種制約があり、施工に特に厳しい制限を受けた工事。 (6. について) ・市街地での夜間工事。 ・DID地区での工事。 (7. について) ・日交通量が概ね1万台以上の道路で片側交互通行の交通規制をした工事。 ・供用している自動車専用道路等の路上工事で、交通規制が必要な工事。 ・工事期間中の大半にわたって、交通開放を行うため規制標識の設置撤去を日々行った工事。 (8. について) ・緊急時の作業があり、その作業の全てに対応した工事。 (9. について) ・作業現場が広範囲に分布している工事。
		III 難しい自然・地盤条件への対応 <input type="checkbox"/> 11. 特殊な地盤条件への対応が必要な工事 <input type="checkbox"/> 12. 雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きな工事 <input type="checkbox"/> 13. 急峻な地形及び土石流危険渓流内での工事 <input type="checkbox"/> 14. 動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事 <input type="checkbox"/> 15. その他（ ） 理由： _____ ※上記の対応事項に1つ以上ポイントが付けば4点の加点とする。	(11. について) ・河川内の橋脚工事において地下水位が高く、ウエルポイント工法などによる排水や大規模な山留めなどが必要な工事。 ・支持地盤の形状が複雑なため、深礎杭基礎毎に地質調査を実施するなど支持地盤を確認しながら再設計した工事。 ・施工不可能日が多いことから、施工機械の稼働率や台数などを的確に把握する必要性が生じた工事。 (12. について) ・海岸又は河川区域内のため、設計者で計上する以上に波浪等の影響で不稼働日が多く、主に作業船や台船を使用する工事。 ・潜水夫を多用した工事又は波浪や水位変動が大きいため作業構台等を設置した工事。 (13. について) ・急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される工事、もしくは、命綱を使用する必要があった工事（法面工は斜面上又は急峻な地形直下での工事のため、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策を必要とした工事）。 ・土石流危険渓流に指定された区域内における工事 (14. について) ・イヌワシ等の猛禽類などの貴重な動植物への配慮のため、工程や施工方法に制約を受けた工事 (15. について) ・その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であった工事。 ・その他、災害等における臨機の措置のうち特に評価すべき事項が認められる工事
		IV 長期工事における安全確保への対応 <input type="checkbox"/> 16. 12ヶ月を超える工期で、事故がなく完成した工事（前面一時中止期間は除く） ※但し、文書注意に至らない事故は除く。 <input type="checkbox"/> 17. その他（ ） 理由： _____ ※上記の対応事項に1つ以上ポイントが付けば6点の加点とする。	
	評価	評 点：	点

※1. 工事特性は、最大20点の加点評価とする。
 ※2. 評価にあたっては、主任監督員の意見も参考に評価する。

考 査 項 目 別 運 用 表

【総括監督員】

考査項目	細別	貢 献 事 項
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	<p><input type="checkbox"/> 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 定期的に広報誌の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 県内産品使用促進の取組要領に準拠して県内産品を使用。</p> <p><input type="checkbox"/> 道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（） 理由： _____</p> <p><input type="checkbox"/> その他（） 理由： _____</p> <p><input type="checkbox"/> その他（） 理由： _____</p> <p>※1. 特に評価すべき地域貢献事例を評価する。</p> <p>※2. 評価は各項目において1つし点が付されれば1点で評価し、最大3点の加点評価とする。</p> <p>※3. 上記項目の他に評価に値する地域貢献等があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。</p>
	評 価	評 点： _____ 点

考 査 項 目 別 運 用 表

【総括監督員】

考査項目	法令遵守等の該当項目一覧表																				
7. 法令遵守等	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 80%;"></th> <th style="text-align: center;">点 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 1. 資格制限・指名停止3ヶ月以上</td> <td style="text-align: center;">— 20 点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満</td> <td style="text-align: center;">— 15 点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満</td> <td style="text-align: center;">— 13 点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満</td> <td style="text-align: center;">— 10 点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 5. 文書注意</td> <td style="text-align: center;">— 8 点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 6. 口頭注意</td> <td style="text-align: center;">— 5 点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 7. 工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合</td> <td style="text-align: center;">— 3 点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 8. その他（ 理由： ）</td> <td style="text-align: center;">— 点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 9. 項目該当なし</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>① 本考査項目（7. 法令遵守等）で評価する事項は、施工にあたって工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった場合に適用する。</p> <p>② 「施工」とは、請負契約書の記載内容（工事名、工期、施工場所等）を履行することに限定する。</p> <p>③ 「工事関係者」とは、当該工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、請負会社の現場従事職員及び当該工事にあたって下請負人として契約し、それを履行するために当該工事現場に従事するものに限定する。</p> <p>④ 総合評価落札方式における技術提案が、受注者の責により履行されなかった場合は、8. その他の項目で減ずる措置を行う。</p> <p>【上記で評価する場合の適応事例】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入札前に提出した調査資料などにおいて、虚偽の事実が判明した。 2. 承諾なしに権利又は義務を第三者に譲渡又は承継した。 3. 使用人に関する労働条件に問題があり送検された。 4. 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等の関係法令に違反する事実が判明した。 5. 当該工事関係者が贈収賄などにより逮捕又は公訴された。 6. 一括下請や技術者の専任違反等の建設業法に違反する事実が判明した。 7. 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、逮捕された。 8. 労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 9. 監督又は検査の実施を、不当な圧力をかけるなどにより妨げた。 10. 下請代金を期日内に支払っていない、不当に下請代金の額を減じているなど下請代金支払遅延防止法第4条に規定する親事業者の遵守事項に違反する行為がある。 11. 過積載等の道路交通法違反により、逮捕又は送検された。 12. 受注企業の社員に「指定暴力団」又は「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等の暴力団関係者がいることが判明した。 13. 下請に暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第9条に記載されている砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用に自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。 14. 安全管理が不適切であったことから死傷者を生じさせた工事関係者事故又は重大な損害を与えた公衆損害事故を起こした。 15. 工事関係車両、建設機械等で不正軽油を使用したことが判明し、地方税法違反で処分された。 16. 「県契約における適正な労働条件の確保に関する要綱」に関して、労働基準監督署から行政指導を受けた。あるいは送検された。 17. 社会保険等未加入建設業者を下請負人（二次以下の下請負人を含む）とした。 18. 発注者指定のICT活用工事において、承諾なしにICT活用工事を実施しなかった。 		点 数	<input type="checkbox"/> 1. 資格制限・指名停止3ヶ月以上	— 20 点	<input type="checkbox"/> 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	— 15 点	<input type="checkbox"/> 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	— 13 点	<input type="checkbox"/> 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満	— 10 点	<input type="checkbox"/> 5. 文書注意	— 8 点	<input type="checkbox"/> 6. 口頭注意	— 5 点	<input type="checkbox"/> 7. 工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合	— 3 点	<input type="checkbox"/> 8. その他（ 理由： ）	— 点	<input type="checkbox"/> 9. 項目該当なし	
	点 数																				
<input type="checkbox"/> 1. 資格制限・指名停止3ヶ月以上	— 20 点																				
<input type="checkbox"/> 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	— 15 点																				
<input type="checkbox"/> 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	— 13 点																				
<input type="checkbox"/> 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満	— 10 点																				
<input type="checkbox"/> 5. 文書注意	— 8 点																				
<input type="checkbox"/> 6. 口頭注意	— 5 点																				
<input type="checkbox"/> 7. 工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合	— 3 点																				
<input type="checkbox"/> 8. その他（ 理由： ）	— 点																				
<input type="checkbox"/> 9. 項目該当なし																					

考 査 項 目 別 運 用 表

【総括監督員】

考査項目	細別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	II. 工程管理	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている	
	<p>●評価対象項目</p> <p>○ × 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などの工程調整に取り組み、後れを発生させることなく工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、後れを発生させることなく工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行なったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民に公共工事に対する好印象を与えた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p style="text-align: center;">理由 _____</p>				<p><input type="checkbox"/> 請負者の責により工期内に工事を完成させなかった。 (但し、改善指示による場合を除く)</p> <p style="text-align: center;">上記該当あれば・・・・・・ e</p> <p><input type="checkbox"/> 自主的な工程管理がなされず、監督職員から文書による改善指示を行った。</p> <p style="text-align: center;">上記該当あれば・・・・・・ d</p>		
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・・・・ a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・ b</p> <p>評価値が80%未満・・・・・・ c</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合は c 評価とする。</p>			
	III. 安全対策	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	劣っている	
	<p>●評価対象項目</p> <p>○ × 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全対策に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全協議会での活動に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全対策に係る取り組みが地域から評価された。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p style="text-align: center;">理由 _____</p>				<p><input type="checkbox"/> 安全対策の不備により重大な災害等を受けた。</p> <p style="text-align: center;">上記該当あれば・・・・・・ e</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理に関する現場管理又は防災体制が不適切であった。</p> <p style="text-align: center;">上記該当あれば・・・・・・ d</p>		
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・・・・ a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・ b</p> <p>評価値が80%未満・・・・・・ c</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合は c 評価とする。</p>			

考査項目別運用表

【総括監督員】

考査項目	細別	対 応 事 項	評価対象事例
4. 工事特性	1. 施工条件等への対応	<p>【建物規模への対応】</p> <p>※下記の対応事項に1つ以上し点が付けば2点の加点とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 延べ面積10,000㎡以上の建物 <input type="checkbox"/> 地上9階以上又は建物高さ31m以上の建物 <input type="checkbox"/> 大空間のホール等を有する建物 <input type="checkbox"/> その他（理由： ） 	
		<p>【建物固有の機能の難しさへの対応】</p> <p>※下記の対応事項に1つ以上し点が付けば2点の加点とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 対象建物の耐震レベル <input type="checkbox"/> 建物機能の特殊性 <input type="checkbox"/> その他（理由： ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・建築工事で官庁施設の総合耐震・対津波計画基準においてI類及びA類に属する工事 ・電気又は暖冷房衛生設備工事で官庁施設の総合耐震・対津波計画基準において甲類に属する工事 ・研究施設、美術館等、特殊機能・設備の有る建物
		<p>【建物固有の施工技術の難しさへの対応】</p> <p>※下記の対応事項に1つ以上し点が付けば2点の加点とする。</p> <p>□ 建築材料、設備機材、工法について、提案がある場合【総合評価における技術提案は除く】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 設計条件として、工法、材料及び設備システム（機材を含む）の特殊性 <input type="checkbox"/> 制約条件等があり、施工難度が特に高い場合 <input type="checkbox"/> その他（理由： ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・パイロット工事又は特異な試験フィールド工事で特許工法等の技術的に検討が必要な工事 ・特殊な工法及び材料等を採用した工事 ・特殊な設備システムを採用した工事 ・免振装置を設ける工事 ・大規模な山留め工法が必要な工事 ・敷地内又は周辺部の工作物、配管・配線等の大規模な移設、切り直しを行う工事 ・仮設備等を設け、システムを停止することなく配管・配線等の大規模な盛替え等を必要とする改修工事
		<p>【厳しい自然・地盤条件への対応】</p> <p>※下記の対応事項に1つ以上し点が付けば2点の加点とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 湧水の発生、地下水の影響（地盤掘削時） <input type="checkbox"/> 軟弱地盤、支持地盤の影響 <input type="checkbox"/> 雨・雪・風・気温等の影響 <input type="checkbox"/> その他（理由： ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・地下水位が高く、ウエルポイント等の排水設備が必要な工事 ・液状化対策工法や地盤改良を伴う工事 ・冬季施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬季の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事
		<p>【厳しい周辺環境、社会条件との対応】</p> <p>※下記の対応事項に1つ以上し点が付けば2点の加点とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 地中埋設物等の作業障害 <input type="checkbox"/> 工事の影響に配慮すべき建築物等の近接物 <input type="checkbox"/> 周辺住民等に対する騒音・振動の配慮 <input type="checkbox"/> 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮 <input type="checkbox"/> その他（理由： ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・工事に支障をきたす地中埋設物、酸欠、有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事 ・工事場所周辺に近接工事があり、困難な調整を要する工事 ・場内に汚水処理装置（水換え）を必要とする工事 ・住居専用地域で、騒音などの時間規制が条例で定められている工事 ・有線電気通信法による届出が必要なテレビ電波障害対策工事で、困難な調整を行った工事
		<p>【施工現場での対応】</p> <p>※下記の対応事項に1つ以上し点が付けば4点の加点とし、最大10点ととする。</p> <p>（長期工事における安全確保への対応）</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 12ヶ月を超える工期で事故が無く完成した工事（ただし前面一時中止期間は除く）（災害等での臨機の措置） <input type="checkbox"/> 地震、台風などにおいて、適切に臨機の対応を行った工事 <p>（施工状況（条件）に対応した施工・工法等）</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 工事の実施にあたり各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事 <input type="checkbox"/> 工程上他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行った工事 <input type="checkbox"/> 休日・夜間作業が工程の過半を超える工事 <input type="checkbox"/> 施設を使用しながらの工事で、工程的な制約が特に厳しい工事 <input type="checkbox"/> 特に困難な調整を要する他工事（近接工事）の受注者が複数ある工事 <input type="checkbox"/> 外来者の多い施設で、作業範囲内に外来者・通行人等の導線がある工事 <input type="checkbox"/> 特殊な室などで、工種が輻輳し困難な調整を要する工事 <input type="checkbox"/> 施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事 <input type="checkbox"/> 同一敷地内における施設を使用しながらの建て替え工事で、工程の制約等が特に厳しい工事 <input type="checkbox"/> その他（理由： ） 	
	評価	評 点： 点	

※1. 工事特性は、最大20点の加点評価とする。なお、1項目に複数の内容がある場合又は、対象範囲が広い場合は、その以上の点数を与えてもよい。

※2. 主任監督員が評価する「創意工夫」との二重評価は行わない。

※3. 評価にあたっては、主任監督員の意見も参考に評価する。

考 査 項 目 別 運 用 表

【総括監督員】

考査項目	細別	貢 献 事 項
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	<p><input type="checkbox"/> 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 定期的に広報誌の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 県内産品使用促進の取組要領に準拠して県内産品を使用。</p> <p><input type="checkbox"/> 道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（） 理由： _____</p> <p><input type="checkbox"/> その他（） 理由： _____</p> <p><input type="checkbox"/> その他（） 理由： _____</p> <p>※1. 特に評価すべき地域貢献事例を評価する。</p> <p>※2. 評価は各項目において1つし点が付されれば1点で評価し、最大3点の加点評価とする。</p> <p>※3. 上記項目の他に評価に値する地域貢献等があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。</p>
	評 価	評 点： _____ 点

考 査 項 目 別 運 用 表

【総括監督員】

考査項目	法令遵守等の該当項目一覧表																				
7. 法令遵守等	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 80%;"></th> <th style="text-align: center;">点 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 1. 資格制限・指名停止3ヶ月以上</td> <td style="text-align: center;">— 20 点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満</td> <td style="text-align: center;">— 15 点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満</td> <td style="text-align: center;">— 13 点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満</td> <td style="text-align: center;">— 10 点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 5. 文書注意</td> <td style="text-align: center;">— 8 点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 6. 口頭注意</td> <td style="text-align: center;">— 5 点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 7. 工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合</td> <td style="text-align: center;">— 3 点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 8. その他（ 理由： ）</td> <td style="text-align: center;">— 点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 9. 項目該当なし</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>① 本考査項目（7. 法令遵守等）で評価する事項は、施工にあたって工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった場合に適用する。</p> <p>② 「施工」とは、請負契約書の記載内容（工事名、工期、施工場所等）を履行することに限定する。</p> <p>③ 「工事関係者」とは、当該工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、請負会社の現場従事職員及び当該工事にあたって下請負人として契約し、それを履行するために当該工事現場に従事するものに限定する。</p> <p>④ 総合評価落札方式における技術提案が、受注者の責により履行されなかった場合は、8. その他の項目で減ずる措置を行う。</p> <p>【上記で評価する場合の適応事例】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入札前に提出した調査資料などにおいて、虚偽の事実が判明した。 2. 承諾なしに権利又は義務を第三者に譲渡又は承継した。 3. 使用人に関する労働条件に問題があり送検された。 4. 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等の関係法令に違反する事実が判明した。 5. 当該工事関係者が贈収賄などにより逮捕又は公訴された。 6. 一括下請や技術者の専任違反等の建設業法に違反する事実が判明した。 7. 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、逮捕された。 8. 労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 9. 監督又は検査の実施を、不当な圧力をかけるなどにより妨げた。 10. 下請代金を期日内に支払っていない、不当に下請代金の額を減じているなど下請代金支払遅延防止法第4条に規定する親事業者の遵守事項に違反する行為がある。 11. 過積載等の道路交通法違反により、逮捕又は送検された。 12. 受注企業の社員に「指定暴力団」又は「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等の暴力団関係者がいることが判明した。 13. 下請に暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第9条に記載されている砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用に自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。 14. 安全管理が不適切であったことから死傷者を生じさせた工事関係者事故又は重大な損害を与えた公衆損害事故を起こした。 15. 工事関係車両、建設機械等で不正軽油を使用したことが判明し、地方税法違反で処分された。 16. 「県契約における適正な労働条件の確保に関する要綱」に関して、労働基準監督署から行政指導を受けた。あるいは送検された。 17. 社会保険等未加入建設業者を下請負人（二次以下の下請負人を含む）とした。 18. 発注者指定のICT活用工事において、承諾なしにICT活用工事を実施しなかった。 		点 数	<input type="checkbox"/> 1. 資格制限・指名停止3ヶ月以上	— 20 点	<input type="checkbox"/> 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	— 15 点	<input type="checkbox"/> 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	— 13 点	<input type="checkbox"/> 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満	— 10 点	<input type="checkbox"/> 5. 文書注意	— 8 点	<input type="checkbox"/> 6. 口頭注意	— 5 点	<input type="checkbox"/> 7. 工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合	— 3 点	<input type="checkbox"/> 8. その他（ 理由： ）	— 点	<input type="checkbox"/> 9. 項目該当なし	
	点 数																				
<input type="checkbox"/> 1. 資格制限・指名停止3ヶ月以上	— 20 点																				
<input type="checkbox"/> 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	— 15 点																				
<input type="checkbox"/> 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	— 13 点																				
<input type="checkbox"/> 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満	— 10 点																				
<input type="checkbox"/> 5. 文書注意	— 8 点																				
<input type="checkbox"/> 6. 口頭注意	— 5 点																				
<input type="checkbox"/> 7. 工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合	— 3 点																				
<input type="checkbox"/> 8. その他（ 理由： ）	— 点																				
<input type="checkbox"/> 9. 項目該当なし																					

考 査 項 目 別 運 用 表

【 検 査 員 】

考査項目	細別	a 優れている	b やや優れている	c 他の評価に該当しない	d やや劣っている	e 劣っている
2. 施工状況	I. 施工管理	<p>●評価対象項目</p> <p>○ × 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約書第18条第1項第1号～5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事期間を通して、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容に重要な変更が生じた場合（数量等の軽微な変更は除く）は、その都度当該工事着手前に変更施工計画書を提出していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が内容工事材料を保管していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等の取組を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で的確に整備していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場代理人・管理（主任）技術者が施工計画や工事工程を把握し、出来形・品質管理等の施工管理、資料作成・整理に主体的にかかわっていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 過積載防止の取り組みを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済証紙が適切に配布され管理されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の関係書類を事前協議に基づき過不足なく作成していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施設台帳等を整理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由 _____）</p>			<p><input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・b</p> <p>評価値が80%未満・・・c</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p>		

考 査 項 目 別 運 用 表

【 検 査 員 】

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ I. 出来形	土木工事	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、その規格が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「測定対象項目」の4項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、その規格が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「測定対象項目」の3項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、その規格が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「測定対象項目」の3項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、その規格が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「測定対象項目」の2項目以上が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、規格が規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は、測定値が不適切であったため監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。	
	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> × 対象外 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形管理が、出来形管理図及び出来形管理表により確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真（監督職員が臨場した場合を除く）で確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（ ） 理由： _____ ※ ばらつきの判断は「工事成績評定におけるばらつき判断等の手引き(案)」参照		① 出来形の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事的物の形状及び寸法を言う。 ③ 出来形管理とは「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体制である。 ④ 出来形管理に係る打点数等を有する工事は、ばらつき判断を行う。 ⑤ 測定結果の打点数等が3点以上10点未満の場合、「概ね50%以内」を「50%以内」に、「概ね80%以内」を「80%以内」に読み替える。						
	機械設備工事	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d やや劣っている	e 劣っている	
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> × 対象外 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が、出来形管理図及び出来形管理表により確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内であ、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足し、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形を写真（監督職員等が臨場した箇所は除く）で確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 分解整備に置ける季節部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の劣化状況及び回復状況が図表等に記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（ ） 理由： _____ ●判断基準 評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・a' 評価値が70%以上80%未満・・・b 評価値が60%以上70%未満・・・b' 評価値が60%未満・・・c					① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値（ % ）＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ）		

考査項目別運用表

考査項目	a	a'	b	b'	c	d	e																																												
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質 <input type="checkbox"/> 単独工事 <input type="checkbox"/> 第1工種 <input type="checkbox"/> 第2工種	□ 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。（判断基準参照） 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ ばらつきの判断は「工事成績評定におけるばらつき判断等の手引き(案)」参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																																												
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>●評価対象項目</p> <p>○ × 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質（強度・W/C、最大骨材粒度、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。（寒中及び暑中コンクリート等を含む）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行なっていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> スペーサーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 有害なクラック、損傷が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（施行基面の成型、清掃、湧水、帯水処理が適切に実施されていることが確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（支持地盤の地耐力が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（</p> </div> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。</p> </div> </div>																																																			
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>●判断基準</p> <p>1) 試験結果の打点数等が10点以上の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきの判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきの判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="width: 45%;"> <p>2) 試験結果の打点数が3点以上10点未満の場合</p> <p>品質の良さ及該当項目数と評価対象項目の履行状況から判断する</p> <p>【品質の良さ】（該当する全ての品質管理項目を該当項目とする）</p> <p><input type="checkbox"/> 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の80%以内である。</p> <p><input type="checkbox"/> 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の50%以内である。</p> </div> </div>								評価値	ばらつきの判断可能			ばらつきの判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c																
評価値	ばらつきの判断可能			ばらつきの判断不可能																																															
	50%以下	80%以下	80%を超える																																																
90%以上	a	a'	b	b																																															
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																															
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																															
60%未満	b'	c	c	c																																															
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>2工種による判定計算</td> <td>第1工種</td> <td>第2工種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> </table> </div> <div style="width: 45%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">品質の良さの該当項目数</th> <th rowspan="2">測定値が無い</th> </tr> <tr> <th>3項目該当</th> <th>2項目該当</th> <th>1項目該当</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> </div> </div>								2工種による判定計算	第1工種	第2工種			<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>		<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>		<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	評価値	品質の良さの該当項目数			測定値が無い	3項目該当	2項目該当	1項目該当	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
2工種による判定計算	第1工種	第2工種																																																	
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																																
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																																
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																																
評価値	品質の良さの該当項目数			測定値が無い																																															
	3項目該当	2項目該当	1項目該当																																																
90%以上	a	a'	b	b																																															
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																															
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																															
60%未満	b'	c	c	c																																															

考査項目	工種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	コンクリート構造物工事	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
III出来ばえ		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 漏水が無い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観がより。	●判定基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目・・・d	評価項目数 第1工種 <input type="text"/> 第2工種 <input type="text"/> 計 <input type="text"/>	1工種 2工種 計 a <input type="text"/> + <input type="text"/> = <input type="text"/> b <input type="text"/> + <input type="text"/> = <input type="text"/> c <input type="text"/> + <input type="text"/> = <input type="text"/> d <input type="text"/> + <input type="text"/> = <input type="text"/> (判定基準項目合計数)

考査項目別運用表

考査項目	a	a'	b	b'	c	d	e																																																																								
3. 出来形及び出来ばえ	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。（判断基準参照） 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ ばらつきの判断は「工事成績評定におけるばらつき判断等の手引き(案)」参照。					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																																																																								
II. 品質	<p>●評価対象項目</p> <p>○ × 対象外</p> <p>【路床・路盤工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工のブルーフローリングを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンパ等の小型締固め機会により施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（ ）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（ ）</p> <p>【路床・路盤工関係】アスファルト舗装工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 舗設後の交通開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 各層の継ぎ目位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 縦継目、横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（ ）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（ ）</p> <p>【コンクリート舗装工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質（強度・w/c、最大骨材粒度、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 舗装工の施工に先立って、上層路盤面の浮き石等の有害物を除去してから施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 運搬時間、打設方法及び養生方法が、施工条件の及び気象条件に適しており、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料が分離しないようコンクリートを敷均していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> チェアー及びタイヤを損傷などが発生し内容保管していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（ ）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（ ）</p>																																																																														
単独工事	<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>2工種による判定計算</p> <table style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="border: none;">第1工種</td> <td style="border: none;">+</td> <td style="border: none;">第2工種</td> <td style="border: none;">=</td> <td style="border: none;">計</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px;"></td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px;"></td> </tr> </table> </div> <p>●判断基準</p> <p>1) 試験結果の打点数等が10点以上の場合</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきの判断可能</th> <th colspan="2">ばらつきの判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 試験結果の打点数が3点以上10点未満の場合</p> <p>品質の良さ及該当項目数と評価対象項目の履行状況から判断する【品質の良さ】（該当する全ての品質管理項目を該当項目とする）</p> <p><input type="checkbox"/> 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の80%以内である。</p> <p><input type="checkbox"/> 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の50%以内である。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">品質の良さの該当項目数</th> <th rowspan="2">測定値が無い</th> </tr> <tr> <th>3項目該当</th> <th>2項目該当</th> <th>1項目該当</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>							第1工種	+	第2工種	=	計												ばらつきの判断可能			ばらつきの判断不可能		50%以下	80%以下	80%を超える			評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c		品質の良さの該当項目数			測定値が無い	3項目該当	2項目該当	1項目該当	評価値	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c
第1工種								+	第2工種	=	計																																																																				
	ばらつきの判断可能			ばらつきの判断不可能																																																																											
	50%以下	80%以下	80%を超える																																																																												
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																																																										
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																																																										
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																																																										
	60%未満	b'	c	c	c																																																																										
	品質の良さの該当項目数			測定値が無い																																																																											
	3項目該当	2項目該当	1項目該当																																																																												
評価値	90%以上	a	a'	b																																																																											
	75%以上90%未満	a'	b	b'																																																																											
	60%以上75%未満	b	b'	c																																																																											
	60%未満	b'	c	c																																																																											
第1工種																																																																															
第2工種																																																																															

考査項目	工種	a	b	c	d																				
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている																				
3. 出来形及び出来ばえ	舗装工事	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 端部処理が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</p>	<p>●判定基準</p> <p>該当5項目以上・・・a</p> <p>該当4項目・・・b</p> <p>該当3項目・・・c</p> <p>該当2項目・・・d</p>	<p>評価項目数</p> <p>第1工種 <input style="width:40px; height:20px;" type="text"/></p> <p>第2工種 <input style="width:40px; height:20px;" type="text"/></p> <p>計 <input style="width:40px; height:20px;" type="text"/></p>	<p>1工種 2工種 計</p> <table style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px;"></td> <td style="border: none;">+</td> <td style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px;"></td> <td style="border: none;">=</td> <td style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px;"></td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px;"></td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px;"></td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px;"></td> </tr> </table> <p>(判定基準項目合計数)</p>		+		=																
	+		=																						

考査項目別運用表

考査項目	a	a'	b	b'	c	d	e																																
3. 出来形及び出来ばえ	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。（判断基準参照） 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ ばらつき判断は「工事成績評定におけるばらつき判断等の手引き(案)」参照。					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																																
II. 品質	●評価対象項目 ○ × 対象外 【杭関係（コンクリート・鋼管・鋼管井筒、場所打、深礎等）】					① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。																																	
□ 単独工事 □ 第1工種 □ 第2工種	□ □ □ 杭に損傷及び補修痕が無いことが確認できる。 □ □ □ 規制杭の打止め管理の方法及び場所打杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。 □ □ □ 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。 □ □ □ 水平度、鉛直怒涛が、設計図書を満足していることが確認できる。 □ □ □ 溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 □ □ □ 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。 □ □ □ 場所打杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。 □ □ □ 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重率が、設計図書を満足していることが確認できる。 □ □ □ 配筋、スペーサーの配置及びコンクリート打設が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 □ □ □ ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。 □ □ □ 裏込材注入の圧力などが施工記録により確認できる。 □ □ □ 強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係る事項の管理資料を整理していることが確認できる。 □ □ □ その他（場所打杭のコンクリートの品質が施工図書の仕様を満足していることが確認できる。）) □ □ □ その他（スライムの処理が適切に行なわれていることが確認できる。）) □ □ □ その他（鉄筋かごに有害物（さび・どろ・油）が付着しないよう適切に管理していることが確認できる。）) □ □ □ その他（) □ □ □ その他（)																																						
	●判断基準 1) 試験結果の打点数等が10点以上の場合					<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつき判断可能</th> <th colspan="2">ばらつき判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>			ばらつき判断可能			ばらつき判断不可能		50%以下	80%以下	80%を超える			評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
	ばらつき判断可能			ばらつき判断不可能																																			
	50%以下	80%以下	80%を超える																																				
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																		
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																		
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																		
	60%未満	b'	c	c	c																																		
	2) 試験結果の打点数が3点以上10点未満の場合 品質の良さ及該当項目数と評価対象項目の履行状況から判断する 【品質の良さ】（該当する全ての品質管理項目を該当項目とする） □ 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値を満足している。 □ 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の80%以内である。 □ 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の50%以内である。					<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">品質の良さの該当項目数</th> <th rowspan="2">測定値が無い</th> </tr> <tr> <th>3項目該当</th> <th>2項目該当</th> <th>1項目該当</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>			品質の良さの該当項目数			測定値が無い	3項目該当	2項目該当	1項目該当	評価値	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c							
	品質の良さの該当項目数			測定値が無い																																			
	3項目該当	2項目該当	1項目該当																																				
評価値	90%以上	a	a'	b																																			
	75%以上90%未満	a'	b	b'																																			
	60%以上75%未満	b	b'	c																																			
	60%未満	b'	c	c																																			
2工種による判定計算	第1工種	第2工種																																					
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%; text-align: center;"> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width:50%; height: 20px;"></td><td style="width:50%; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width:50%; height: 20px;"></td><td style="width:50%; height: 20px;"></td></tr> </table> </td> <td style="width:10%; text-align: center;">+</td> <td style="width:50%; text-align: center;"> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width:50%; height: 20px;"></td><td style="width:50%; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width:50%; height: 20px;"></td><td style="width:50%; height: 20px;"></td></tr> </table> </td> <td style="width:10%; text-align: center;">=</td> <td style="width:20%; text-align: center;"> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width:50%; height: 20px;"></td><td style="width:50%; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width:50%; height: 20px;"></td><td style="width:50%; height: 20px;"></td></tr> </table> </td> </tr> </table>	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width:50%; height: 20px;"></td><td style="width:50%; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width:50%; height: 20px;"></td><td style="width:50%; height: 20px;"></td></tr> </table>					+	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width:50%; height: 20px;"></td><td style="width:50%; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width:50%; height: 20px;"></td><td style="width:50%; height: 20px;"></td></tr> </table>					=	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width:50%; height: 20px;"></td><td style="width:50%; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width:50%; height: 20px;"></td><td style="width:50%; height: 20px;"></td></tr> </table>																									
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width:50%; height: 20px;"></td><td style="width:50%; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width:50%; height: 20px;"></td><td style="width:50%; height: 20px;"></td></tr> </table>					+	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width:50%; height: 20px;"></td><td style="width:50%; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width:50%; height: 20px;"></td><td style="width:50%; height: 20px;"></td></tr> </table>					=	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width:50%; height: 20px;"></td><td style="width:50%; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width:50%; height: 20px;"></td><td style="width:50%; height: 20px;"></td></tr> </table>																											

考査項目	工種	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3. 出来形及び出来ばえ	基礎工事及び地盤改良工事	●評価対象項目 □ 土工関係の仕上げが良い。 □ 通りが良い。 □ 端部及び天端の仕上げが良い。 □ 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。		●判定基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d	評価項目数 第1工種 <table border="1" style="width:50px; height:20px;"></table> 第2工種 <table border="1" style="width:50px; height:20px;"></table> 計 <table border="1" style="width:50px; height:20px;"></table>	1工種 <table border="1" style="width:50px; height:20px;"></table> 2工種 <table border="1" style="width:50px; height:20px;"></table> 計 <table border="1" style="width:50px; height:20px;"></table> (判定基準項目合計数)
III出来ばえ		※ 地盤改良はc評価とする				

考査項目別運用表

考査項目	a	a'	b	b'	c	d	e																																																		
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質 <input type="checkbox"/> 単独工事 <input type="checkbox"/> 第1工種 <input type="checkbox"/> 第2工種	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。（判断基準参照） 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ ばらつきの判断は「工事成績評定におけるばらつき判断等の手引き(案)」参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																																																		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。</p> </div>																																																									
<p>●判断基準</p> <p>1) 試験結果の打点数等が10点以上の場合</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきの判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきの判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 試験結果の打点数が3点以上10点未満の場合</p> <p>品質の良さと該当項目数と評価対象項目の履行状況から判断する【品質の良さ】（該当する全ての品質管理項目を該当項目とする）</p> <p><input type="checkbox"/> 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の80%以内である。 <input type="checkbox"/> 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の50%以内である。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">品質の良さの該当項目数</th> <th rowspan="2">測定値が無い</th> </tr> <tr> <th>3項目該当</th> <th>2項目該当</th> <th>1項目該当</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>									ばらつきの判断可能			ばらつきの判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c		品質の良さの該当項目数			測定値が無い	3項目該当	2項目該当	1項目該当	評価値	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c
	ばらつきの判断可能			ばらつきの判断不可能																																																					
	50%以下	80%以下	80%を超える																																																						
評価値	90%以上	a	a'	b																																																					
	75%以上90%未満	a'	b	b'																																																					
	60%以上75%未満	b	b'	c																																																					
	60%未満	b'	c	c																																																					
	品質の良さの該当項目数			測定値が無い																																																					
	3項目該当	2項目該当	1項目該当																																																						
評価値	90%以上	a	a'	b																																																					
	75%以上90%未満	a'	b	b'																																																					
	60%以上75%未満	b	b'	c																																																					
	60%未満	b'	c	c																																																					
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>2工種による判定計算</p> <table style="width:100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 30%;">第1工種</td> <td style="width: 10%;">+</td> <td style="width: 30%;">第2工種</td> <td style="width: 10%;">=</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td><input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/></td> <td></td> <td><input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/></td> <td></td> <td><input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/></td> </tr> <tr> <td><input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/></td> <td></td> <td><input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/></td> <td></td> <td><input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/></td> </tr> </table> </div>								第1工種	+	第2工種	=		<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>		<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>		<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>		<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>		<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>																																			
第1工種	+	第2工種	=																																																						
<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>		<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>		<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>																																																					
<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>		<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>		<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>																																																					

考査項目	工種	a	b	c	d																									
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている																									
3. 出来形及び出来ばえ III出来ばえ	塗装工事 (工場塗装を除く)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良い。 <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 補修箇所が無い。 <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	●判定基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	評価項目数 第1工種 <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/> 第2工種 <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/> 計 <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>	<table style="width:100%; text-align: center;"> <tr> <td>1工種</td> <td>+</td> <td>2工種</td> <td>=</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>a</td> <td></td> <td><input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/></td> <td></td> <td><input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/></td> </tr> <tr> <td>b</td> <td></td> <td><input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/></td> <td></td> <td><input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/></td> </tr> <tr> <td>c</td> <td></td> <td><input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/></td> <td></td> <td><input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/></td> </tr> <tr> <td>d</td> <td></td> <td><input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/></td> <td></td> <td><input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/></td> </tr> </table> <p>(判定基準項目合計数)</p>	1工種	+	2工種	=	計	a		<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>		<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>	b		<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>		<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>	c		<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>		<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>	d		<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>		<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>
1工種	+	2工種	=	計																										
a		<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>		<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>																										
b		<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>		<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>																										
c		<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>		<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>																										
d		<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>		<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>																										

考査項目別運用表

考査項目	a	a'	b	b'	c	d	e																																																												
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質 <input type="checkbox"/> 単独工事 <input type="checkbox"/> 第1工種 <input type="checkbox"/> 第2工種	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。（判断基準参照） 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ ばらつきの判断は「工事成績評定におけるばらつき判断等の手引き(案)」参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																																																												
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>●評価対象項目</p> <p>○ × 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 活着が促されるよう管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 樹木などに損傷、はちくずれ等が無いよう保護養生を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のある害虫等がないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工完了後、余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴底部を耕していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 添木をぐらつきが内容に設置していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 樹名板を視認しやすい場所に据付けていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（ ）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（ ）</p> </div>																																																																			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。</p> </div>																																																																			
<p>●判断基準</p> <p>1) 試験結果の打点数等が10点以上の場合</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきの判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきの判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 試験結果の打点数が3点以上10点未満の場合</p> <p>品質の良さとは該当項目数と評価対象項目の履行状況から判断する【品質の良さ】（該当する全ての品質管理項目を該当項目とする）</p> <p><input type="checkbox"/> 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の80%以内である。</p> <p><input type="checkbox"/> 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の50%以内である。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">品質の良さの該当項目数</th> <th rowspan="2">測定値が無い</th> </tr> <tr> <th>3項目該当</th> <th>2項目該当</th> <th>1項目該当</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>										ばらつきの判断可能			ばらつきの判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c			品質の良さの該当項目数			測定値が無い	3項目該当	2項目該当	1項目該当	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきの判断可能			ばらつきの判断不可能																																																														
		50%以下	80%以下	80%を超える																																																															
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																																														
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																																														
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																																														
	60%未満	b'	c	c	c																																																														
		品質の良さの該当項目数			測定値が無い																																																														
		3項目該当	2項目該当	1項目該当																																																															
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																																														
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																																														
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																																														
	60%未満	b'	c	c	c																																																														

考査項目	工種	a	b	c	d																									
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている																									
3. 出来形及び出来ばえ III出来ばえ	植栽工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	●判定基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d	評価項目数 第1工種 <input style="width:40px; height:20px;" type="text"/> 第2工種 <input style="width:40px; height:20px;" type="text"/> 計 <input style="width:40px; height:20px;" type="text"/>	<table style="width:100%; text-align: center;"> <tr> <td>1工種</td> <td>+</td> <td>2工種</td> <td>=</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>a</td> <td>+</td> <td><input style="width:40px; height:20px;" type="text"/></td> <td>=</td> <td><input style="width:40px; height:20px;" type="text"/></td> </tr> <tr> <td>b</td> <td>+</td> <td><input style="width:40px; height:20px;" type="text"/></td> <td>=</td> <td><input style="width:40px; height:20px;" type="text"/></td> </tr> <tr> <td>c</td> <td>+</td> <td><input style="width:40px; height:20px;" type="text"/></td> <td>=</td> <td><input style="width:40px; height:20px;" type="text"/></td> </tr> <tr> <td>d</td> <td>+</td> <td><input style="width:40px; height:20px;" type="text"/></td> <td>=</td> <td><input style="width:40px; height:20px;" type="text"/></td> </tr> </table> <p>(判定基準項目合計数)</p>	1工種	+	2工種	=	計	a	+	<input style="width:40px; height:20px;" type="text"/>	=	<input style="width:40px; height:20px;" type="text"/>	b	+	<input style="width:40px; height:20px;" type="text"/>	=	<input style="width:40px; height:20px;" type="text"/>	c	+	<input style="width:40px; height:20px;" type="text"/>	=	<input style="width:40px; height:20px;" type="text"/>	d	+	<input style="width:40px; height:20px;" type="text"/>	=	<input style="width:40px; height:20px;" type="text"/>
1工種	+	2工種	=	計																										
a	+	<input style="width:40px; height:20px;" type="text"/>	=	<input style="width:40px; height:20px;" type="text"/>																										
b	+	<input style="width:40px; height:20px;" type="text"/>	=	<input style="width:40px; height:20px;" type="text"/>																										
c	+	<input style="width:40px; height:20px;" type="text"/>	=	<input style="width:40px; height:20px;" type="text"/>																										
d	+	<input style="width:40px; height:20px;" type="text"/>	=	<input style="width:40px; height:20px;" type="text"/>																										

考査項目別運用表

考査項目	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。（判断基準参照） 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ ばらつきの判断は「工事成績評定におけるばらつき判断等の手引き(案)」参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
II. 品質	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> × 対象外						

<input type="checkbox"/> 単独工事	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 防護柵設置要領、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 防護柵等の床掘りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できる。
<input type="checkbox"/> 第1工種	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 防護柵の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 防護柵の支柱の施工にあたって、既設舗装面へ影響が無いよう施工していることが確認できる。
<input type="checkbox"/> 第2工種	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 基礎設置箇所について地盤の地耐力を把握して、施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 防護柵の支柱の根入長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ガードケーブルを支柱に取り付ける場合、設計図書に定められた張力を与えているのが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> カードケーブルの端末支柱を土中に設置する場合、打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（ ）

- ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()
 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。

●判断基準

1) 試験結果の打点数等が10点以上の場合

評価値		ばらつきの判断可能			ばらつきの判断不可能
		50%以下	80%以下	80%を超える	
	90%以上	a	a'	b	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c	c
	60%未満	b'	c	c	c

2) 試験結果の打点数が3点以上10点未満の場合

品質の良さと該当項目数と評価対象項目の履行状況から判断する
 【品質の良さ】（該当する全ての品質管理項目を該当項目とする）

- 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値を満足している。
- 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の80%以内である。
- 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の50%以内である。

評価値		品質の良さの該当項目数			測定値が無い
		3項目該当	2項目該当	1項目該当	
	90%以上	a	a'	b	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c	c
	60%未満	b'	c	c	c

2工種による判定計算	第1工種	第2工種	
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	= <input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	= <input type="text"/>

考査項目	工種	a	b	c	d		
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている		
3. 出来形及び出来ばえ	防護柵設置工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆が無い。 <input type="checkbox"/> 既設構造物等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> きめ細やかに施工されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	評価項目数 第1工種 <input type="text"/> 第2工種 <input type="text"/> 計 <input type="text"/>	1工種 2工種 計 a <input type="text"/> + <input type="text"/> = <input type="text"/> b <input type="text"/> + <input type="text"/> = <input type="text"/> c <input type="text"/> + <input type="text"/> = <input type="text"/> d <input type="text"/> + <input type="text"/> = <input type="text"/> (判定基準項目合計数)
III出来ばえ							

考査項目別運用表

考査項目	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。（判断基準参照） 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ ばらつきの判断は「工事成績評定におけるばらつき判断等の手引き(案)」参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
II. 品質	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> × 対象外 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 防護柵設置要領、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ペイント式（常温式）区画線に使用するシンナーの使用量が、10%以下であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 熔融式、高視認性区画線の施工では、溶融槽を適温に管理し、常に180～220℃で塗布していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 区画線施工後の昼間及び夜間の視認性が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 区画線の施工にあたって設置路面の水分、泥、砂じん及びほこりを取り除いて行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 区画線の施工にあたって気温5℃以下の場合は路面を予熱し路面温度を上昇させた後施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 区画線を消去の場合、表示材（塗料）のみの除去となっており、路面への影響が最小限となっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> プライマーの施工にあたって、路面に均等に塗布していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 区画線の材料が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（ ）						

- ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()
 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。

●判断基準

1) 試験結果の打点数等が10点以上の場合

評価値		ばらつきの判断可能			ばらつきの判断不可能
		50%以下	80%以下	80%を超える	
評価値	90%以上	a	a'	b	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c	c
	60%未満	b'	c	c	c

2) 試験結果の打点数が3点以上10点未満の場合

品質の良さと該当項目数と評価対象項目の履行状況から判断する【品質の良さ】（該当する全ての品質管理項目を該当項目とする）

- 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値を満足している。
- 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の80%以内である。
- 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の50%以内である。

評価値		品質の良さの該当項目数			測定値が無い
		3項目該当	2項目該当	1項目該当	
評価値	90%以上	a	a'	b	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c	c
	60%未満	b'	c	c	c

2工種による判定計算	第1工種	第2工種	
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

考査項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	区画線設置工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 塗料の塗布が均一である。 <input type="checkbox"/> 視認性が良い。 <input type="checkbox"/> 接着状態が良い。 <input type="checkbox"/> 施工前の清掃が入念に実施されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	1工種 2工種 計 a <input type="text"/> + <input type="text"/> = <input type="text"/> b <input type="text"/> + <input type="text"/> = <input type="text"/> c <input type="text"/> + <input type="text"/> = <input type="text"/> d <input type="text"/> + <input type="text"/> = <input type="text"/> (判定基準項目合計数)
III出来ばえ				評価項目数 第1工種 <input type="text"/> 第2工種 <input type="text"/> 計 <input type="text"/>	

考査項目別運用表

考査項目	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
II. 品質	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> × 対象外 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 監督職員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 緊急的な作業において、迅速かつ適切に対応していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 () 【道路照明関係】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (道路照明基礎の施工に際し、アースオーガーにより掘削する場合は、掘削穴の偏心及び傾斜に注意し施工していることが確認できる。) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (設置に伴い、障害物(地下埋設物)がある場合、適切に調査を行うとともに適切な提案を行っていることが確認できる。(基礎、設置箇所等)) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (照明灯の建込みにあたり、支柱の傾斜に注意し施工していることが確認できる。) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (必要な照度について検討し、道路照明の高さ等について提案していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 () 【トンネル関係】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (裏込め材注入圧力は、低圧で施工していることが施工記録により確認できる。) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (使用したグラウト材、モルタルの強度試験・現場試験を行っており品質の確認ができる。) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (グラウト注入孔及びエア抜き穴を適切に処理していることが確認できる。) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (使用したグラウト材、モルタル等の注入量の確認ができる。) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (使用した材料の品質が出荷証明等により、製造年月日、ロット番号、数量の確認ができる。) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (現地の調査を十分行い対策箇所を適切に管理していることが確認できる。) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (FRP等の補強材の貼り付けが適切に実施されていることが確認できる。) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (導水樋の施工が適切に実施されていることが確認できる。) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 ()						
	●判断基準 〈A〉対象工事がばらつきによる評価が不適切な工事 ※ 該当項目が90%以上・・・・・・ a ※ 該当項目が80%以上90%未満・・・・ a' ※ 該当項目が70%以上80%未満・・・・ b ※ 該当項目が60%以上70%未満・・・・ b' ※ 該当項目が60%未満・・・・・・ c					① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。	

考査項目	工種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	維持・修繕工事	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
III出来ばえ		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 小構造物にも注意が払われている。 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 既設構造粒とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	●判定基準 該当3項目以上・・・ a 該当2項目・・・・・・ b 該当1項目・・・・・・ c 該当項目なし・・・・ d		

考査項目別運用表

考査項目	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。（判断基準参照） 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ ばらつきの判断は「工事成績評定におけるばらつき判断等の手引き(案)」参照。					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
II. 品質	●評価対象項目 ○ × 対象外						

- ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()
 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。

●判断基準

1) 試験結果の打点数等が10点以上の場合

	ばらつきの判断可能			ばらつきの判断不可能	
	50%以下	80%以下	80%を超える		
評価値	90%以上	a	a'	b	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c	c
	60%未満	b'	c	c	c

2) 試験結果の打点数が3点以上10点未満の場合

- 品質の良さとして該当項目数と評価対象項目の履行状況から判断する
【品質の良さ】（該当する全ての品質管理項目を該当項目とする）
 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値を満足している。
 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の80%以内である。
 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の50%以内である。

	品質の良さの該当項目数			測定値が無い
	3項目該当	2項目該当	1項目該当	
評価値	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

2工種による判定計算	第1工種	第2工種	
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

考査項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	下水道工事（管渠工）	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 切土、埋戻、盛土の仕上り状況が良い。また沈下等が無い。 <input type="checkbox"/> インパートの仕上りが良い。 <input type="checkbox"/> 管口の処理が良い。 <input type="checkbox"/> 管渠の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良く、水たまりが生じていない。 <input type="checkbox"/> 舗装の構造物等へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 排水施設の蓋のがたつきが無く、受枠にゴミがたまっていない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	●判断基準 該当7項目以上・・・a 該当5項目・・・b 該当4項目・・・c 該当3項目以下・・・d	評価項目数 第1工種 <input type="text"/> 第2工種 <input type="text"/> 計 <input type="text"/>	1工種 2工種 計 a <input type="text"/> + <input type="text"/> = <input type="text"/> b <input type="text"/> + <input type="text"/> = <input type="text"/> c <input type="text"/> + <input type="text"/> = <input type="text"/> d <input type="text"/> + <input type="text"/> = <input type="text"/> (判定基準項目合計数)

考査項目別運用表

考査項目	a	a'	b	b'	c	d	e																																																						
3. 出来形及び出来ばえ	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。（判断基準参照） 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ ばらつきの判断は「工事成績評定におけるばらつき判断等の手引き(案)」参照。					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																																																						
II. 品質	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 ○ × 対象外 ○ ○ ○ 雨水による崩壊が起こらないように排水対策を実施している。 ○ ○ ○ 掘削床付け面が乱されずに掘削されている。また、浮き石等がない。 ○ ○ ○ 埋戻し（盛土）を行うにあたり、締固めを適正な条件で施工している。 ○ ○ ○ 掘削（山留）内の排水処理が適正に行われていることが確認できる。 ○ ○ ○ 汚水・雨水・地下水等の排出量及び地下水位管理が適正に行われている。 ○ ○ ○ 腹起しの設置にあたり、土留め壁との間に隙間がないことが確認できる。 ○ ○ ○ 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格（強度・W/C・最大骨材粒度・7日総量等）が確認できる。 ○ ○ ○ コンクリート打設時の必要な供試体採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 ○ ○ ○ コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 ○ ○ ○ 施工条件および気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固めのバンプの機種・養生方法等、適切に行なっている。（寒中及び暑中コンクリート等を含む） ○ ○ ○ 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度が適正に管理されている。 ○ ○ ○ コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認されている。 ○ ○ ○ 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 ○ ○ ○ スペースの材質が適正で、品質が確認できる。 ○ ○ ○ 鉄筋のガス圧接の状態が強度確認試験、外観検査が適正に行われている。 ○ ○ ○ 鉄筋の継ぎ手長、定着長が適切に管理されている。 ○ ○ ○ 鉄筋圧接の位置が設計図書に準じており、かつ圧接位置が、干鳥に配置されていることが、写真で確認できる。 ○ ○ ○ SD295とSD345の使用区分が明確になっており、写真で確認できる。 ○ ○ ○ 杭に損傷及び補修痕が無い。 ○ ○ ○ 杭の打ち止め管理方法又は場所打ち杭の施工管理方法等が整備され、かつ記録が確認できる。 ○ ○ ○ 水平度、安全度、鉛直度等が確認できる。 ○ ○ ○ 溶接の品質管理に関して仕様書に定められた事項が確認できる。 ○ ○ ○ 場所打ち杭についてトレミー管をコンクリート内に2m以上入れて施工していることが確認できる。 ○ ○ ○ 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度、比重等が適切に管理されている。 ○ ○ ○ 混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。 ○ ○ ○ 舗設後、直ちに供用する必要のある現場で、交通開放を適切に行なっている。 ○ ○ ○ 舗設の各層の継ぎ目が仕様書に定められた数値以上ずらしている。 ○ ○ ○ 目地の処理が仕様書で定められたとおりであることが確認できる。 ○ ○ ○ 有害なクラック、損傷が無い。 ○ ○ ○ その他（ ） 					<ul style="list-style-type: none"> ○ × 対象外 ○ ○ ○ 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 ○ ○ ○ 鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。 ○ ○ ○ スペースを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。 																																																							
○ 単独工事	<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目を母数として計算した比率（%）計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値（ % ）＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ）</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。</p>																																																												
○ 第1工種																																																													
○ 第2工種																																																													
	<p>●判断基準</p> <p>1）試験結果の打点数等が10点以上の場合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきの判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきの判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>2）試験結果の打点数が3点以上10点未満の場合</p> <p>品質の良さと該当項目数と評価対象項目の履行状況から判断する 【品質の良さ】（該当する全ての品質管理項目を該当項目とする）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値を満足している。 ○ 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の80%以内である。 ○ 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の50%以内である。 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">品質の良さの該当項目数</th> <th rowspan="2">測定値が無い</th> </tr> <tr> <th>3項目該当</th> <th>2項目該当</th> <th>1項目該当</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>					評価値	ばらつきの判断可能			ばらつきの判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	評価値	品質の良さの該当項目数			測定値が無い	3項目該当	2項目該当	1項目該当	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきの判断可能			ばらつきの判断不可能																																																									
	50%以下	80%以下	80%を超える																																																										
90%以上	a	a'	b	b																																																									
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																																									
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																																									
60%未満	b'	c	c	c																																																									
評価値	品質の良さの該当項目数			測定値が無い																																																									
	3項目該当	2項目該当	1項目該当																																																										
90%以上	a	a'	b	b																																																									
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																																									
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																																									
60%未満	b'	c	c	c																																																									

考査項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	下水道工事（処理場躯体工）	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 ○ 切土、埋戻、盛土の仕上り状況が良い。また沈下等が無い。 ○ 基礎工について施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 ○ コンクリート構造物の肌が良い。 ○ コンクリート構造物の通りが良い。 ○ 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い ○ スラブ上に水溜りが生じない配慮がある。 ○ 漏水がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防食塗装の端部、突起部等の処置が良い。 ○ 足掛金物等が等間隔、水平、所定の埋込長で施工されている。 ○ 開口部の蓋の開閉作業がスムーズに行なえる。 ○ 角落しがスムーズに設置、撤去できる。 ○ フェンスのがたつきが無く、通りが良い。 ○ 全体的な美観が良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ●判定基準 該当11項目以上・・・a 該当8項目・・・b 該当7項目・・・c 該当6項目以下・・・d 	<p>1工種</p> <p>2工種</p> <p>計</p> <p>a + b + c + d =</p> <p>(判定基準項目合計数)</p>

考査項目別運用表

考査項目	a	a'	b	b'	c	d	e																									
3. 出来形及び出来ばえ	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。（判断基準参照） 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ ばらつきの判断は「工事成績評定におけるばらつき判断等の手引き(案)」参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																									
II. 品質	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> × 対象外 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料、部材の品質及び形状が設計図書に適合しており、証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 遊戯施設等の機能と安全性が設計図書に適合しており、証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 園路等の路盤工に関し、現場密度試験が適切に行われ、管理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 園路等の表層材料に関し、配合報告書により適切な配合規格が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 平板、タイル舗装等の目ずれがなく、仕様書等に定められたとおり処理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 排水勾配が適正に守られ、水たまりが生じていない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 植物、公園資材等による修景効果向上についての配慮が事前に十分検討され、良好な施工がうかがえる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（ ）					① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値（ % ）＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ） ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。																										
□ 単独工事																																
□ 第1工種																																
□ 第2工種																																
●判断基準 1) 試験結果の打点数等が10点以上の場合																																
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきの判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきの判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>									ばらつきの判断可能			ばらつきの判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c
	ばらつきの判断可能			ばらつきの判断不可能																												
	50%以下	80%以下	80%を超える																													
評価値	90%以上	a	a'	b																												
	75%以上90%未満	a'	b	b'																												
	60%以上75%未満	b	b'	c																												
	60%未満	b'	c	c																												
2) 試験結果の打点数が3点以上10点未満の場合 品質の良さ及該当項目数と評価対象項目の履行状況から判断する 【品質の良さ】（該当する全ての品質管理項目を該当項目とする） <input type="checkbox"/> 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の80%以内である。 <input type="checkbox"/> 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の50%以内である。																																
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">品質の良さの該当項目数</th> <th rowspan="2">測定値が無い</th> </tr> <tr> <th>3項目該当</th> <th>2項目該当</th> <th>1項目該当</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>									品質の良さの該当項目数			測定値が無い	3項目該当	2項目該当	1項目該当	評価値	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c
	品質の良さの該当項目数			測定値が無い																												
	3項目該当	2項目該当	1項目該当																													
評価値	90%以上	a	a'	b																												
	75%以上90%未満	a'	b	b'																												
	60%以上75%未満	b	b'	c																												
	60%未満	b'	c	c																												
2工種による判定計算																																
<table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">第1工種</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">第2工種</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">=</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;"></td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> </td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> </td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">+</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> </td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> </td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> </td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">=</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> </td> </tr> </table>								第1工種	第2工種	=				+				=														
第1工種	第2工種	=																														
		+																														
		=																														

考査項目	工種	a	b	c	d																									
3. 出来形及び出来ばえ	公園施設整備工事	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている																									
III出来ばえ		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 施設構造物の肌、通り、収まり等仕上げの状態が良い。 <input type="checkbox"/> 園路等の舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 遊具等の作動が安全でかつ良好に作動する。 <input type="checkbox"/> 維持管理等の配慮が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	評価項目数 第1工種 <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/> 第2工種 <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/> 計 <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>	<table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>1工種</td> <td>+</td> <td>2工種</td> <td>=</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>a</td> <td>+</td> <td>b</td> <td>=</td> <td><input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/></td> </tr> <tr> <td>b</td> <td>+</td> <td>c</td> <td>=</td> <td><input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/></td> </tr> <tr> <td>c</td> <td>+</td> <td>d</td> <td>=</td> <td><input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/></td> </tr> <tr> <td>d</td> <td>+</td> <td></td> <td>=</td> <td><input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/></td> </tr> </table> (判定基準項目合計数)	1工種	+	2工種	=	計	a	+	b	=	<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>	b	+	c	=	<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>	c	+	d	=	<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>	d	+		=	<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>
1工種	+	2工種	=	計																										
a	+	b	=	<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>																										
b	+	c	=	<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>																										
c	+	d	=	<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>																										
d	+		=	<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>																										

考査項目別運用表

考査項目	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。(判断基準参照) 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ ばらつき判断は「工事成績評定におけるばらつき判断等の手引き(案)」参照。					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
II. 品質	●評価対象項目 ○ × 対象外 【共通】						

- ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()
 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。

単独工事	<input type="checkbox"/>							
第1工種	<input type="checkbox"/>							
第2工種	<input type="checkbox"/>							
【用排水構造物】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 位置、方向、高さ、勾配等について前後の施設又は地形になじみよく施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不等沈下防止に配慮して、基礎地盤の締固めが入念に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 呑口、吐口、集水榭等の取り付けコンクリートにクラック等の欠陥がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施設の流末は浸食、滞留等が生じないように処理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不等沈下の発生が無く、基礎コンクリートの亀裂や継目部からの漏水も見られない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 製品の継目部は隙間やズレがなく適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 継目部の目地モルタルが適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 製品周りの埋戻し・盛土の施工にあたり、巻出し・転圧が適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他()								
【ブロック加バート工、ブロック擁壁工、石・ブロック積(張)工】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 胴込コンクリートや裏込材の充填が十分で空隙が生じていない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 基礎コンクリート及び天端等の調整コンクリートにクラック等の欠陥がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 製品の連結又はかみ合わせが適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 端部における地山とのすりつけが適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 丁張りを2重・3重に設けるなど、法勾配、裏込材の厚さの確保のため細心の注意を払っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他()								
2工種による判定計算	第1工種	第2工種						
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	+ =					<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>						<input type="text"/>

●判断基準

1) 試験結果の打点数等が10点以上の場合

評価値	ばらつき判断可能			ばらつきの判断不可能	
	90%以上	75%以上90%未満	60%以上75%未満	50%以下	80%を超える
	a	a'	b	b	b
	a'	b	b'	b'	b'
	b	b'	c	c	c
	b'	c	c	c	c

2) 試験結果の打点数が3点以上10点未満の場合

品質の良さ及該当項目数と評価対象項目の履行状況から判断する【品質の良さ】(該当する全ての品質管理項目を該当項目とする)
 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値を満足している。
 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の80%以内である。
 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の50%以内である。

評価値	品質の良さの該当項目数			測定値が無い
	3項目該当	2項目該当	1項目該当	
	a	a'	b	b
	a'	b	b'	b'
	b	b'	c	c
	b'	c	c	c

考査項目	工種	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3. 出来形及び出来ばえ	二次製品構造物工	●評価対象項目		●判定基準		
III出来ばえ		<input type="checkbox"/> 施設構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 材料の連結、かみ合わせが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。	<input type="checkbox"/> 土工の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	該当6項目以上・・・a 該当5項目・・・b 該当4項目・・・c 該当3項目以下・・・d	評価項目数 第1工種 <input type="text"/> 第2工種 <input type="text"/> 計 <input type="text"/>	1工種 <input type="text"/> 2工種 <input type="text"/> 計 <input type="text"/> (判定基準項目合計数)

考査項目別運用表

考査項目	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。（判断基準参照） 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ ばらつきの判断は「工事成績評定におけるばらつき判断等の手引き(案)」参照。					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
II. 品質	<p>●評価対象項目</p> <p>○ × 対象外</p> <p>【共通（アンカーボルト）】※特記仕様書への記載が必要</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アンカーボルト孔の削孔長をアンカーボルトと同径程度の曲がらない定規で全数確認し、かつ資料も整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工後にアンカーボルト定着長を超音波深傷器を用いて全数測定し、かつ資料も整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アンカーボルト樹脂注入の際に、樹脂が密入されていることが確認できる。</p> <p>【共通】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ボルトの締付機、測定機器のキャリブレーションを実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して仕様書に定められた事項が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ケレンが入念に実施されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗装・溶接施工時の天候、気温及び湿度等の条件が記録・整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜、的確に行っていることが確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（構造物の劣化状況をよく把握し、適切な対策を施していることが確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（監督職員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法及び構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（使用したグラウト材、モルタルの強度試験・現地試験を行っており品質の確認ができる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（既設構造物はつり面に残存クラック等の有害な損傷部がないことが確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（使用材料の品質が出荷証明等により、製造年月日、ロット番号、数量の確認ができる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（既存鉄筋のケレン及び防錆処理を適切に行なっていることが確認できる。）</p> <p>【鋼板接着】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鋼板接着工のボルト、注入材の品質が確認できる。</p> <p>【炭素繊維接着】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 床版工の繊維シート付着の品質が確認できる。</p> <p>【落橋防止装置】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 落橋防止装置工の鋼製ブラケットの品質が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 落橋防止装置のアンカーボルト引張等の品質が確認できる。</p> <p>【塗装】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理が写真等で確実に空であることが確認できる。</p> <p>【断面修復（左官・吹付・充填）】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（事前調査を行い損傷程度を把握し、適正な施工範囲を決定していることが確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（下地処理工において、油脂等の汚れや脆弱層の除去を行い健全面を露出させたことが確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（鉄筋ケレン後、速やかに防錆処理を行っていることが確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（コンクリート削孔工において、既設鉄筋を傷つけないように配慮し施工したことが確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（補強材の品質が確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（フレアー溶接作業にあたり、作業員の資格・技量確認を行っていることが確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（鉄筋の組立・加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（溶接施工時の天候、気温及び湿度等の条件が記録・整理されていることが確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（補強材の取付が隙間無く、堅固に取り付けられていることが確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（（ホリマ）セメントモルタルの練り混ぜが、材料投入順序、ミキサー能力、練り混ぜ時間等を考慮して練り混ぜられたことが確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（練り混ぜ開始時にフロー試験等を実施し、品質の確認を行ったことが確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（施工状況（風、直射日光）等を考慮し、必要に応じ被膜養生を行ったことが確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（圧縮・付着強度試験を実施し、強度を確認したことが確認できる。）</p>						
単独工事							
第1工種							
第2工種							

① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。

② 削除項目のある場合は削除後の評価項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。

③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()

④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。

●判断基準

1) 試験結果の打点数等が10点以上の場合

	ばらつきの判断可能			ばらつきの判断不可能
	50%以下	80%以下	80%を超える	
90%以上	a	a'	b	b
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

2) 試験結果の打点数が3点以上10点未満の場合

品質の良さとは該当項目数と評価対象項目の履行状況から判断する【品質の良さ】（該当する全ての品質管理項目を該当項目とする）

第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値を満足している。

第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の80%以内である。

第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の50%以内である。

	品質の良さの該当項目数			測定値が無い
	3項目該当	2項目該当	1項目該当	
90%以上	a	a'	b	b
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

考査項目別運用表

考査項目	a	a'	b	b'	c	d	e															
	<p>●評価対象項目 ○ × 対象外</p> <p>【伸縮装置取替え】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（ジョイント部のはつり作業にあたり、既設構造物に支障が無いことが確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を、適宜・的確に行っていることが確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（据付は伸縮量が最も少ない時間を選んで作業していることが確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（コンクリートは、伸縮装置アンカー部に完全にいきわたるよう施工されていることが確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（コンクリート強度を確認した後、交通開放が行われていることが確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（縦横継目の位置及び構造物との接合面の処理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。）</p> <p>【支承接替え】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（ジャッキアップ作業にあたり、圧力確認器具により圧力調整等を行っていることが確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（既設支承のはつり作業にあたり、既設構造物に支障がないことが確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（無収縮モルタルの効果を确认后、ジャッキダウンを行っていることが確認できる。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（高さ調整にあたり、変更量等を考慮し上げ越し量設置していること）</p>																					
2工種による判定計算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">第1工種</td> <td style="text-align: center;">第2工種</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">□</td> <td style="text-align: center;">□</td> <td style="text-align: center;">□</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">□</td> <td style="text-align: center;">+</td> <td style="text-align: center;">□</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">□</td> <td></td> <td style="text-align: center;">□</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">□</td> <td></td> <td style="text-align: center;">□</td> </tr> </table>							第1工種	第2工種		□	□	□	□	+	□	□		□	□		□
第1工種	第2工種																					
□	□	□																				
□	+	□																				
□		□																				
□		□																				

考査項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ Ⅲ出来ばえ	橋梁補修・補強工事	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 小構造物にも細心の注意が払われている。</p> <p><input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。</p> <p><input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶剤に均一性がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（部材表面に傷、錆が無い。）</p> <p><input type="checkbox"/> その他（クラックが無い。）</p> <p><input type="checkbox"/> その他（天端仕上げ、端部仕上げが良い。）</p> <p>※ 該当工種から評価対象項目を7項目選定し、評価を行う。</p>	<p>●判定基準</p> <p>該当6項目以上・・・a</p> <p>該当5項目・・・b</p> <p>該当4項目・・・c</p> <p>該当3項目以下・・・d</p>	<p>評価項目数</p> <p>第1工種 □</p> <p>第2工種 □</p> <p>計 □</p>	<p>1工種 2工種 計</p> <p>a □ + □ = □</p> <p>b □ + □ = □</p> <p>c □ + □ = □</p> <p>d □ + □ = □</p> <p>(判定基準項目合計数)</p>

考査項目別運用表

考査項目	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。（判断基準参照） 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ ばらつきの判断は「工事成績評定におけるばらつき判断等の手引き(案)」参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
II. 品質	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> × 対象外 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質及び形状が設計図書等との適切性が確認でき、証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 部品の品質及び形状が設計図書等との適切性が確認でき、証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器等（設備等）の機能が施工図書等との適切性が確認でき、証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 室内の塵芥処理等が適切に行なわれ、収まりの事前検討も十分実施され、良好な施工がうかがえる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（ ）						
<input type="checkbox"/> 単独工事							
<input type="checkbox"/> 第1工種							
<input type="checkbox"/> 第2工種							

- ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()
 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。

●判断基準

1) 試験結果の打点数等が10点以上の場合

評価値		ばらつきの判断可能			ばらつきの判断不可能
		50%以下	80%以下	80%を超える	
90%以上	a	a'	b	b	
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	
60%以上75%未満	b	b'	c	c	
60%未満	b'	c	c	c	

2) 試験結果の打点数が3点以上10点未満の場合

品質の良さと該当項目数と評価対象項目の履行状況から判断する

【品質の良さ】（該当する全ての品質管理項目を該当項目とする）

- 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値を満足している。
- 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の80%以内である。
- 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の50%以内である。

評価値		品質の良さの該当項目数			測定値が無い
		3項目該当	2項目該当	1項目該当	
90%以上	a	a'	b	b	
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	
60%以上75%未満	b	b'	c	c	
60%未満	b'	c	c	c	

2工種による判定計算

第1工種	第2工種	
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	+	<input type="text"/>
<input type="text"/>		<input type="text"/>

考査項目	工種	a	b	c	d		
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている		
3. 出来形及び出来ばえ	建築工事（簡易なもの）	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 建築物の通り、形状が良い。 <input type="checkbox"/> 仕上げの均一性、平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 機能面での配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 防水の納まりが良好である。 <input type="checkbox"/> 建具の取付、作動が良い。 <input type="checkbox"/> 関連工事との取り合いが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			●判定基準 該当6項目以上・・・a 該当5項目・・・b 該当4項目・・・c 該当3項目以下・・・d	評価項目数 第1工種 <input type="text"/> 第2工種 <input type="text"/> 計 <input type="text"/>	1工種 2工種 計 a <input type="text"/> + <input type="text"/> = <input type="text"/> b <input type="text"/> + <input type="text"/> = <input type="text"/> c <input type="text"/> + <input type="text"/> = <input type="text"/> d <input type="text"/> + <input type="text"/> = <input type="text"/> (判定基準項目合計数)
III出来ばえ							

考査項目別運用表

考査項目	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
II. 品質	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> × 対象外 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書で定められている品質管理が実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質及び形状が設計図書との適切性確認ができ証明書が整備されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 部品の品質及び形状が設計図書との適切性確認ができ証明書が整備されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 据付基準線及び基準高について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接の施工が適切で、各種試験及び検査が実施されていることが記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗装の塗り残し、むら等がなく、均一性が良いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（						
<input type="checkbox"/> 単独工事							
<input type="checkbox"/> 第1工種							
<input type="checkbox"/> 第2工種							

- ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()
 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。

理由 _____

●判断基準

1) 試験結果の打点数等が10点以上の場合

評価値	ばらつきの判断可能			ばらつきの判断不可能
	50%以下	80%以下	80%を超える	
90%以上	a	a'	b	b
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

2) 試験結果の打点数が3点以上10点未満の場合

品質の良さと該当項目数と評価対象項目の履行状況から判断する
【品質の良さ】 (該当する全ての品質管理項目を該当項目とする)

- 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値を満足している。
- 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の80%以内である。
- 第一工種における品質管理項目のすべての測定値が規格値の50%以内である。

評価値	品質の良さの該当項目数			測定値が無い
	3項目該当	2項目該当	1項目該当	
90%以上	a	a'	b	b
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

2工種による判定計算	第1工種	第2工種	
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

考査項目	工種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	水管橋工事 (水管橋工事)	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
III出来ばえ		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 表面に傷、錆、補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> 溶接、塗装組立の均一性が良い。 <input type="checkbox"/> 管の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判定基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目・・・d	
				評価項目数 第1工種 <input type="text"/> 第2工種 <input type="text"/> 計 <input type="text"/>	1工種 2工種 計 a <input type="text"/> + <input type="text"/> = <input type="text"/> b <input type="text"/> + <input type="text"/> = <input type="text"/> c <input type="text"/> + <input type="text"/> = <input type="text"/> d <input type="text"/> + <input type="text"/> = <input type="text"/> (判定基準項目合計数)

考 査 項 目 別 運 用 表

【 検 査 員 】

考査項目	細別	a	b	c	d	e	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている	
2. 施工状況	I. 施工管理	<p>●評価対象項目</p> <p>○ × 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約書第18条第1項第1号～5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したもとなっていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事期間を通して、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容に重要な変更が生じた場合（数量等の軽微な変更は除く）は、その都度当該工事着手前に変更施工計画書を提出していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が内容工事材料を保管していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等の取組を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で的確に整備していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場代理人・管理（主任）技術者が施工計画や工事工程を把握し、出来形・品質管理等の施工管理、資料作成・整理に主体的にかかわっていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 過積載防止の取組みを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済証紙が適切に配布され管理されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の関係書類を事前協議に基づき過不足なく作成していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施設台帳等を整理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由）</p>			<p><input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>	
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・b</p> <p>評価値が80%未満・・・c</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p>		

考査項目別運用表

【検査員】

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	特に優れている	優れている	特に良好である	良好である	適切である	やや劣っている	不適切である	
		<p>●評価対象項目</p> <p><input type="radio"/> × 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 承諾図等が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形の管理記録の整備が、良好であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形の管理方法が、工夫されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場における出来形が、設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により、確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、適切な処分をしていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p>理由: _____</p>						<p><input type="checkbox"/> 出来形の管理に関して、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p><input type="checkbox"/> 出来形が不適切であったため、工事請負契約書第32条に基づく修補指示を検査職員が行った。</p>
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・a'</p> <p>評価値が70%以上80%未満・・・b</p> <p>評価値が60%以上70%未満・・・b'</p> <p>評価値が60%未満・・・c</p>						<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p>	
<p>※1. 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事目的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。</p>									

考査項目別運用表

【検査員】

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e		
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 電気設備工事 受変電設備工事	特に優れている	優れている	特に良好である	良好である	適切である	やや劣っている	不適切である		
		<p>●評価対象項目</p> <p>○ × 対象外</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質の確認結果が、分かりやすく整理されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により優れていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に、工夫がある</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 運転・点検上の表示および危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p>理由： _____</p>					<p><input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p><input type="checkbox"/> 品質が不適切であったため、工事請負契約書第32条に基づく修補指示を検査職員が行った。</p>		
	工事比率	<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・・・・ a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・ a'</p> <p>評価値が70%以上80%未満・ b</p> <p>評価値が60%以上70%未満・ b'</p> <p>評価値が60%未満・・・・・・ c</p>					<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> </div>			
		<p>※1. 目的物の品質の水準を評価すること。</p> <p>※2. 品質の対象は「材料、機材」と「施工が完了したもの（システムを含む）」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。</p> <p>※3. 1つの工事の中に建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等の工種が2以上複合している工事については、原則として、それぞれの工種ごとに評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によるものとする。ただし、その工事において複合している工種のうち、規模が小さく評定に影響を与えない工種については、この限りではない。（例：改修工事において含まれる軽微な付帯する工種）</p>								
		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">評価</td> <td style="width: 85%;">%</td> </tr> </table>					評価	%		
評価	%									

考 査 項 目 別 運 用 表

【 検 査 員 】

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	特に優れている	優れている	特に良好である	良好である	適切である	やや劣っている	不適切である
	暖冷房衛生設備工事 機械設備工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> × 対象外 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質の確認結果が、分かりやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に、工夫がある <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 運転・点検上の表示および危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 () 理由： _____					<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
	工事比率	●判断基準 評価値が90%以上・・・・・・ a 評価値が80%以上90%未満・ a' 評価値が70%以上80%未満・ b 評価値が60%以上70%未満・ b' 評価値が60%未満・・・・・・ c					① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()	
		※1. 機械設備工事とはエレベーター、エスカレーター設備工事等の建設業法における機械器具設置工事をいう。 ※2. 目的物の品質の水準を評価すること。 ※3. 品質の対象は「材料、機材」と「施工が完了したもの（システムを含む）」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。 ※4. 1つの工事の中に建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等の工種が2以上複合している工事については、原則として、それぞれの工種ごとに評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によるものとする。ただし、その工事において複合している工種のうち、規模が小さく評定に影響を与えない工種については、この限りではない。（例：改修工事において含まれる軽微な付帯する工種）						
		評価	%					

品質の評価計	%
--------	---

